

広島大学

令和5年度 広島大学光り輝き入試

総合型選抜Ⅰ型

解答例又は出題の意図等

教育学部 第二類(科学文化教育系)
数理系コース

科目名:筆記試験

解答の公表に当たって、一義的な解答が示せない記述式の問題等については、「出題の意図又は複数の若しくは標準的な解答例等」を公表することとしています。

また、記述式の問題以外の問題についても、標準的な解答例として正答の一つを示している場合があります。

令和5年度 広島大学光り輝き入試
総合型選抜（I型）
教育学部
第二類（科学文化教育系） 数理系コース
筆記試験問題 解答例又は出題の意図等

出題意図

[I]

- (1) 基本的な確率の問題である。
- (2) 高次方程式、複素数の理解を問う問題である。
- (3) 対数を用いた方程式の理解を問う問題である。
- (4) 三角関数の性質を適切に用いて、関数の取り得る値、特に最大値と最小値を調べる力を問う問題である。
- (5) 三角形の外心と垂心の関係を、平面上のベクトルを用いて説明する問題である。図形の性質を適切にベクトルの言葉で言い替えて運用し、結論を導く力を問う。

[II] 三角形の内心を題材として平面図形の性質についての理解を問う問題である。

[III] 微分法の中でも、平均値の定理の図形的な理解、定理を成り立たせる条件や、条件を変えた状況を例を挙げて説明する力、活用する力を問う問題である。